

平成24年8月4日(土)

中央大学父母連絡会埼玉県支部

OB会会長 安 沢 武 様
同 役 員 御 一 同 様
同 会 員 の 皆 々 様

OB会前会長 森 田 静 治

会長退任のご挨拶

OB会発足時より20年に亘り会長職を務めて参りましたが、皆様のご支援、御協力により長期間、無事大役を果たし終えた事、誠に感謝に堪えません。
本当に有難う御座いました。心から厚く御礼を申し上げます。
突然の退任発表の形となりましたが、以前から副会長安沢武氏に申し入れて居りました。先日許可取り付けたことから、急遽発表となりました。申し訳なく思っています。

辞職、退任の理由は幾つかありますが

役員各位が、不肖私の基本方針を理解、賛同して下さり、それぞれの立場で、団結して責任を全うして戴いた事にあります。そして引き続き役員を重任願えた事です。

「会計」に就いては安沢元副会長の堅実な方針の下、暫時内容を改善して、ち密な運営を重ねた結果、遂に23年度繰越金が10万円を超えた事、健全財政が整った事が第1にあります。

「総務担当幹事」の折川さんには、内外の諸手続き、登録、名簿の整理、素早い行動力で他の部署の援助、通信の素早い対応で意思疎通を図る、絶妙のまとめ役を全うしてくれた事です。

「県内散策」担当幹事の大野さんには積極的に活動して、明るく会全体をリードして戴いた事。今後は会計も担当願えた事で、益々の活躍が期待できる事。

「現役父母会」関連窓口役を務め、新会員獲得に多大な成果を揚げた松尾新幹事長。将来に向けての体制をしっかりと築く事を期待しています。

「議事運営」を担当し、更に老体(不肖私)の活動力低下を補い、且全般的にも支援戴いた柴田副会長。之からも期待しています。

財政充実確認と、将来に向けてOB会が明るく、前向きに進める目途が立った事。更に新会長の下でも変わらぬ協力体制がはっきり確認出来たので、安心して辞任を申し出たものです。

新体制の基、団結して更なる会の発展を大いに期待して止みません。

尚、新たな方向として「広報担当」木村氏に幹事を依頼した事
現役のホームページにOB会を開設して戴いたが、会にとって大きな資産を得た事にな
る。今後は費用個人負担で無く、会費負担で賄う様、提案して置きます。
今後の方向に大いに期待しています。

私の新ポジション「白友会会長」を拝命した事にもOB会会長辞任の原因の1にありま
す。白友会は全国組織のOB会であります。
今後は「白友会」1本に絞り目標達成したく辞任致しました。
然し「白友会」も「OB会」も、実は「同じ釜の飯を食った仲間」同士で、何の問題も
有りません。「OB会」の会長は辞任しましたが、相談役として在籍して居ります。

白友会の「会員獲得」に就いては、現在OB会では松尾氏が「会員獲得」を担当してい
ますが、「白友会」では事務局長が父母連事務局を通して実施しています。
然し本来の「白友会」は、大学本体と如何に繋げるかが、最大問題と考えて居ります。
私の任期、今年1年（実質会長代行職）と後の任期2年、計3年の間に、何とか目途を
付けたい、の想いで有ります。
OB会の協力も絶対に必要で有りますので、強力なバックアップを宜しくお願い申し上
げ、私の「辞任のご挨拶」と致します。

本当に有難う御座いました。